

## 各分科会及び区民交流作業部会の検討状況について

## 1 主旨

平成31年2月上旬の本庁舎等整備基本設計（案）策定に向け、「働き方・執務環境分科会」「防災・危機管理分科会」「区民サービス・窓口分科会」「環境分科会」「区民会館分科会」の各分科会及び区民交流作業部会における検討状況について、報告する。

## 2 働き方・執務環境分科会

交換便室や郵便管理室、自転車管理室、印刷室などの特殊室について、今後の業務の仕組みや障害者雇用に伴うスペースの設置などを検討するとともに、文書削減や物品削減、庁有車削減に向けた取組みやペーパーレス会議やICT等を活用した新しい働き方の取組み、更衣室の設えなどの福利厚生のかえ方、会議室や駐車場などの管理方法など、基本設計を進める上での各課題について、一定の方針の確定と継続課題を整理した。また、各課及び各課に関連する特有諸室の配置（案）を作成するため、平成31年1月のヒアリング実施に向けた準備を行なっている。

## 3 区民サービス・窓口分科会

総合案内について、来庁者のアプローチ動線上で、外部から視認でき、エレベーターやエスカレーターに案内しやすい、東2期棟1階及び西2期棟1階出入口付近に配置することを方針とした。

## 4 防災・危機管理分科会

建物の災害対策機能として、今夏の集中豪雨を踏まえ、新庁舎における豪雨対策について、雨水貯留槽、浸水防止、電気室・機械室等の個別対策（床レベル上げ、水密扉等）のかえ方を整理するとともに、富士山が噴火した場合を想定した火山灰対策について、給気設備へのフィルター設置を検討している。また、災害時の庁舎機能維持について、災害時に利用できるエネルギーや各フロアへの電源、空調供給のかえ方、区民への電源の供給の有無を検討している。

## 5 環境分科会

ランドスケープ計画について、地域の原風景である「武蔵野の雑木林」をみどりの基本テーマに、地域の植生に即した樹種の導入やケヤキなど既存樹木の保全、生涯学習の場（環境学習）づくりなど、世田谷の潜在的な自然環境の保全・創出や雨水流出抑制を目指し、検討を進めている。また、緑化について、東棟は3階及び5階の屋上、西棟は2階から5階の屋上を緑化することを検討するとともに、東側敷地東側のケヤキ並木の継承・延長や西側敷地メインアプローチ沿いのみどり空間の創出など、外部空間について検討を進めている。

## 6 区民会館分科会

世田谷区民会館整備方針（案）策定に向け、耐震補強計画を確認するとともに、ホール舞台や客席（車いす席、親子席含む）、楽屋、集会室、練習室、ホワイエ、トイレなどの機能や配置等を整理した。また、ホールと集会室や練習室を一体的に利用する際の出演者動線や、来場者動線、楽器等の搬入動線などを、ユニバーサルデザインの観点から、検討している。

## 7 区民交流作業部会

東2期棟1階を中心に整備する区民交流機能について、広場との一体利用やピロティ、区民会館ホワイエとの一体利用を想定すること、広場、ピロティとの一体的な利用を想定したフリースペースを南側に設置すること、外部からの視認性に配慮した位置への総合案内の設置、総合案内に近接した位置にロビー空間を設けること、東2期棟1階を区役所の正面玄関と位置づけることなどを整理した。今後、区民参加ワークショップの意見等も踏まえ、引き続き検討する。

## 8 その他

各分科会の検討状況について、ご意見等がある場合は、以下の期限までに庁舎整備担当課までご提出ください。

意見提出期限 平成30年11月16日（金）